

## 令和3年度「キャリア形成基礎」受講者の感想

■10回の講義を通してただ就職のことだけではなく人生全てについて色々考える機会になったなあと思う。自分が何を重要視しているかや自分が今後どうありたいかなどは一人で考えても行き詰まるばかりなのでこの授業の中で人の意見も交えながら考えていけたのがよかった。また、ペアワークやグループワークも多い授業だったので最初は全然上手くコミュニケーションが取れなかったがその点でも成長ができた。

■キャリア形成基礎を受講して、自分の強みの見つけ方や、社会で求められている人物像について知り、自分の今後のキャリアと向き合うことができました。グループワークが多く、さまざまな学生とも交流ができたので、毎回楽しみながら主体的に学ぶことができました。

■まだどの分野、業界で仕事をしたいかがはっきりしていないが、まず様々な職があり、身近なものしか知らない状態であることを認識できた。そこで、自分をもっとどんな職業があるのかについて知るべきだと思ったし、視野を広げて考えていくことが重要だと思った。また、グループワークを通じて様々な人の考えを聞けたし、コミュニケーション能力の大切さや難しさについても考えさせられた。

■まだ就活についてあまり知らなかったのがこの機会に色々知れてよかったです。

■今まであまり考えていなかった、将来の具体的な進路について考えることができた、良い機会だった。

■私がこの講義を受講した目的は、就活に向けての情報収集もありますが、それだけではなく積極性を身につけられるようにするためでした。実際の講義では話し合いの機会が必ず設けられ、最初こそ緊張して話しづらかったですが、回を重ねるごとに積極的に自分の意見を話せるようになりましたし、相手の話も要点を意識して聞くことができるようになりました。参加してよかったなと心から思います。

■私はまだ将来の職やキャリアについて漠然としか考えられていなかったが、自己分析や外部講師の方のお話を実際に聞くことで将来に対するイメージがわきやすくなった。また、私は自分の意見を相手に伝えることは苦手だが、グループディスカッションを通してそれが少し改善できたと思う。話すことについて抵抗が少なくなった。自分一人では講義の内容のようなことについて考えないと思うので、この講義に参加して良かったと思う。

■私は学部1年ですが、この授業を受け始めた当初、大学生らしい特別な経験をしたことがそれほどなく、このまま大学生活が過ぎていくことに危機感を持っていました。だからといって、何かに挑戦する勇気もなかなかわきませんでした。しかし、この授業で、不安が少し解消されたように思います。この授業では、毎回授業が終わると、何かに挑戦したい！という気持ちになります。学部1年のときにこの授業を取ったことで、今後何気なく大学生活を過ごすか、少し将来へのつながりを意識しながら生活するか、という違いが生まれたと思います。

■私は今までキャリアについてあまり真剣に考えたことがなかったのですが、今回の授業を通して自分自身の分析をすることができたとともに、自分が知らなかった職業分野の知識を得ることができて非常にためになりました。

■自分がどのような仕事に就きたいのかというイメージすら湧かずに焦っていたのですが、この授業の受講を通して、自分自身を理解したり職業を理解したりキャリアについて理解したりすることで少しずつイメージできるようになってきました。

■自分の現在の就活状況と照らし合わせながら受講できたのでタイムリーかつ、すぐに生かせる内容が多かったのが参考になったことが非常に多かった。

■自分自身のキャリアを考え、本当にやりたいこと、そのためにやらなければいけないこと、そして今から起こせるアクションなどを考えることが出来、非常に参考にできるようなお話ばかりで、聴いていて興味深かったです。

■授業を通じて自分を見つめる機会はありませんでしたので、いざ書き起こしてみると意外と難しく、自己分析の大切さがわかりました。こういった仕事があるだけでなく、自分が就きたい仕事を見つけることができるようなサポートをして下さったりと、毎回の授業がとてもためになるものばかりでした。まだ就職まで時間があるので、これからの大学生活において「なりたい自分へ」近づけるようにアクションを起こしていきたいと思いました。

■就活について深刻に考えていたのですが、そんなに考えこまずに興味のあることに飛び込んでいけば、そこから新たに道が広がるのだと思いました。受けてよかったです。

■就活への漠然とした不安からこの講義を受講しました。その不安を解消しつつ単位までもらえるならというのが動機です。この講義では自分自身や自分のこれまでの道筋を見つめなおす機会が多く、かつ人の経験を聞く機会も多かったのが、いい意味での人と比べて自分はこうだという見え方が出来るようになりました。また、エピソードトークをすることもあったので、純粋な話す能力も培われたように感じます。

■就職活動はどこから手を付ければよいかわかりませんでした。本講義を受講したことで、特にやり方が分からなかった「自己分析」に着手できたことが1番嬉しい。

■進路がまだ定まっていないため、少しでも参考になることを聞くことができたらいいなと思い受講しました。結果として、実際に働いている人や働くために必要な能力、考え方を学ぶことができ大変満足しています。進路はまだ決まっていますが、今後の大学生活を通してなりたい自分になれるよう計画を立て、選べる進路を狭めることがないように過ごしていこうと思います。授業を通して私は、思いの外人と関わることを大切にしていると気づけたため、コミュニケーション能力を高めようと思いました。

■全て受講したという事実だけでも、自分はキャリアについて考える時間を持てたのだというプラスな気持ちを与えてくれる気がする。自己理解や仕事理解、働くうえで必要なスキルに対する理解を深めることができ、非常に充実した時間になった。

■他学部・学年の方と多様なグループワークに取り組めたこと、分野を問わずOBの社会人の方々から貴重なお話を聴けたこと、これまであまり考えてこなかった就活や企業研究等についての情報を得られたことなど、有意義な点がたくさんあった。

■本講義をきっかけに就活を始めることが出来たのは非常に良かった。また、何をすればよいのか、様々な観点からのお話を聴けたのが良かった。ただ、この講義を受けて一番感じたことは、就活の際に必要なとされるスキルは何もその時に限った特別なスキルではなく、人と接したり、自身が楽しく生きていくうえで必要なスキルである、という事である、という点を知れたことだ。面接の際に気を付けること等も、普段の会話の際に留意すべきことであるし、自身の将来像を見据えて何を行うべきかを考える、という事も、仕事の際に自身の目標を立てたり、また、自身の生涯を通してのキャリア設計の際にも必要なスキルだと感じた。

■様々な学部・学年の方が受講している授業だったので、ブレイクアウトルームで交流をすることが毎回楽しかったです。特に、就職を控えたM2の先輩が多かったことが印象的で、院生の方とお話する機会はなかなかないので、面白かったです。就職が不安で受講を決めました。様々な角度からキャリアについて考えることができたり、他の学生の方と自分のキャリアへの気持ちを共有することができて、受講して良かったと思います。

■第一回の講義のアンケートで、私は「キャリア」という単語に抱いていた嫌悪感を払しょくするためにこの講義の受講を決めた、という趣旨のことを記述した覚えがある。この10回の講義や個人・グループワークを通して、自分自身のこれまでとこれからと向き合う機会を多く得ることができた。お世辞にもまだ得意とは言えないが、それをためらう気持ちは回を重ねるごとに薄まっていたように感じ、自分自身のキャリアと真摯に向き合うことが少しずつできるようになった。嫌なことにあえて向かってみようとの講義の受講を決めた9月頭の自分をほめたいし、受講して本当に良かったと感じている。

### 【留学生クラス】

■本当に助かった。日本業界の説明から日本社会で生活するための情報の総集合という気がするほどだった。しかし、それよりも役に立ったもっと大きな理由は、この授業で得られる内容が単に日本社会で役に立つ情報だけではなく、社会に出る前に大学生が身につけるべき姿勢、精神などが含まれていたからだ。この授業は留学生だけでなく、日本人学生にも本当に役立つと思う。機会があれば周りの人にもおすすめしたい。

■ほんとに大満足できる講義でした。

■少しでももっと具体的に自分が何をすればいいのかがわかるようになってよかった。

■先輩たちの話から貴重な経験を勉強して、今後でも役に立つ。

■日本の仕事や社会に関する習慣や規則、マナーについて多くのことを学びました。私のような外国人にとっても適しています。

■10回の講義を頂きありがとうございました。講義で学んだ知識やスキルを今後の就職活動に活かして、納得して終わられるよう頑張りたいと思います。

皆さんの受講をお待ちしています！

申込方法はこちらから

●九州大学 HP <キャリア・就職支援>

[https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/employment/career\\_edu](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/employment/career_edu)



九州大学学務部キャリア・奨学支援課 キャリア・就職支援係  
gagcareer(a)jimu.kyushu-u.ac.jp